

**NEX-3/5/C3**

**NEX-VG10**

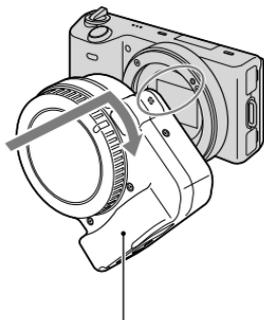
ここでは、バージョンアップにより追加される機能の紹介や使いかたについて説明します。  
マウントアダプター LA-EA2の取扱説明書、本機の取扱説明書およびCD-ROMに収録されている  
ハンドブックもあわせてお読みください。

# 追加される機能

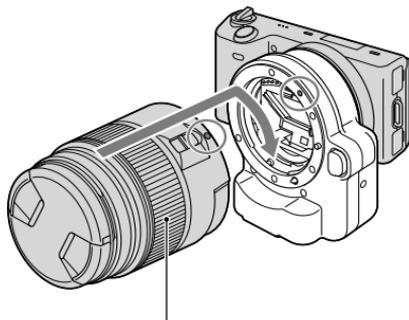
バージョンアップを行うと、次の機能が追加されます。

## マウントアダプター LA-EA2対応機能

マウントアダプター LA-EA2（別売）を使用してAマウントレンズを装着時、位相差AFで撮影できるようになります。



マウントアダプター LA-EA2



Aマウントレンズ

### ご注意

- お使いいただけないレンズや、オートフォーカスできないレンズもあります。レンズの互換性は、「 $\alpha$ 」専用サポートサイトでご確認ください。  
<http://www.sony.co.jp/DSLR/support/>
- フォーカスモード切換スイッチ(AF/MF)のあるレンズでは、レンズのスイッチで設定します。それ以外のレンズではメニューの設定でAF/MFを切り換えます。
- お使いのレンズや被写体によっては、ピント合わせに時間がかかったり、ピントが合いにくい場合があります。

### NEX-3/5/C3 :

- マウントアダプター LA-EA2使用時は以下の機能は動作しません。
  - [スマイルシャッター]
  - [顔検出]
- 動画記録中はカメラやレンズの作動音、操作音などが記録される場合があります。SSMレンズの場合は、オートフォーカスの作動音が軽減されます。また、[メニュー] → [セットアップ] → [動画音声記録] → [切]で音声を記録しないように設定できます。
- 動画撮影時の絞りは、オートフォーカスではF3.5に固定されます。また、開放絞りがF3.5以上のレンズの場合は開放値に固定されます。[撮影モード]を[絞り優先]に設定し、マニュアルフォーカスにすると、動画撮影前に絞りを設定できます。記録開始時の設定に固定され、記録中は設定を変更できません。

## NEX-VG10 :

- 動画撮影時にオートフォーカスが働くと、本機やレンズの作動音が記録されます。作動音が気になる場合、3.5mm径のミニプラグ付き外部マイクを本機のマイク端子に接続し、マイクをレンズからできるだけ離れた位置に設置して撮影することで大幅に低減することができます。それでも作動音が気になる場合は、MENU→ [セットアップ] → [動画音声記録] → [切]に設定して、撮影することをおすすめします。
- 動画撮影時の絞りは、オートフォーカスではF3.5に固定されます。また、開放絞りがF3.5以上のレンズの場合は開放値に固定されます。動画撮影で絞りを設定する場合は、[撮影モード]を[絞り優先]または[マニュアル露出]に設定し、マニュアルフォーカスにすると設定できます。動画記録中に絞りを変更すると作動音がしたり、作動中に画面が明るくなる場合があります。

## メニューに追加される機能

バージョンアップを行うと、メニュー項目の中に次の機能が追加されます。

メニュー	追加される機能	内容
カメラ	オートフォーカスエリア	マウントアダプター LA-EA2装着時、位相差AF用のオートフォーカスエリアを設定する。
セットアップ	AF微調整(AF微調整/調整値/調整値クリア)	マウントアダプター LA-EA2装着時、オートフォーカスでのピント位置を微調整する。
	ピーキング(ピーキングレベル/ピーキング色)(NEX-VG10のみ)	マニュアルフォーカス撮影時、ピントが合った部分の輪郭を指定した色で強調する。

- NEX-3/5/C3では、以前のファームウェアバージョンでピーキング機能を搭載しています。操作・設定は対応する取扱説明書をご覧ください。

NEX-3/5 : Ver.04用取扱説明書

NEX-C3 : Ver.01 (お買い上げ時の取扱説明書)

# オートフォーカスエリア

マウントアダプター LA-EA2（別売）を使用してAマウントレンズを装着時、位相差AF用のピント合わせ位置を設定します。マウントアダプター LA-EA2とAマウントレンズを装着しないと、位相差AF用のオートフォーカスエリアは設定できません。

1 [メニュー] → [カメラ] → [オートフォーカスエリア] →希望のモードを選ぶ。

 (ワイド)	15個のフォーカスエリアのうち、どこをピント合わせに使うかを自動的に決定する。
 (中央に固定)	常に中央部のフォーカスエリアでピントを合わせる。
 (ローカル)	15個のフォーカスエリアからピントを合わせるフォーカスエリアをコントロールホイール(NEX-3/5/C3)や▲/▼/◀/▶ボタン(NEX-VG10)で選ぶ。

# AF微調整/調整値/調整値クリア

マウントアダプター LA-EA2（別売）を使用してAマウントレンズを装着時、レンズごとにピント合わせの位置を調整し、登録できます。

- 1 [メニュー] → [セットアップ] → [AF微調整] → [入]を選ぶ。
- 2 [メニュー] → [セットアップ] → [調整値] → 希望の数値 → OKを選ぶ。

AF微調整	AF微調整を有効にするかを設定する。[入]を選ぶと有効になる。 (初期設定は[切])
調整値	-20 ~ +20の範囲で最適な数値を選ぶ。 値を大きくするとピントが合う位置がカメラから遠ざかり、値を小さくするとピントが合う位置がカメラに近づく。
調整値クリア	設定されている調整値を取り消す。

## ご注意

- 調整は実際に撮影する環境で行うことをおすすめします。
- すでに登録されたレンズを装着しているときは、登録された調整値が表示されます。未登録レンズの場合は[±0]が表示されます。
- 調整値が[-]と表示される場合は、すでに登録したレンズが30種になっています。あらたに登録するには、登録を削除するレンズを装着して調整値を[±0]にするか、[調整値クリア]ですべての登録された調整値を削除してください。
- 他社のレンズをお使いの際にAF微調整を行うと、ソニー、ミノルタ、コニカミノルタ製のレンズでの調整値に影響が出る場合があります。他社のレンズではAF微調整を設定しないでください。
- ソニー、ミノルタ、コニカミノルタで同じ仕様のレンズをお使いの場合、個々にAF微調整の設定はできません。

# ピーキングレベル(NEX-VG10のみ)

マニュアルフォーカス撮影のときに、ピントが合った部分の輪郭を指定した色で強調します。ピントを確認しやすくなります。

1 MENU → [セットアップ] → [ピーキングレベル] → 希望の設定を選ぶ。

	高	ピーキングを強めにかける。
	中	ピーキングを適度にかける。
	低	ピーキングを弱めにかける。
✓	切	ピーキングをかけない。

## ご注意

- 画像のシャープな部分をピントが合ったと判断するため、被写体やレンズ・撮影状態などにより強調表示効果が異なることがあります。
- HDMI接続時はピーキングが表示されません。

# ピーキング色(NEX-VG10のみ)

マニュアルフォーカス撮影のときに、ピントが合った部分の輪郭を強調するピーキングの色を設定します。

1 MENU→ [セットアップ] → [ピーキング色] →希望の設定を選ぶ。

✓	ホワイト	ピーキングの色を白にする。
	レッド	ピーキングの色を赤にする。
	イエロー	ピーキングの色を黄色にする。

## ご注意

- [ピーキングレベル]が[切]のときは設定できません。